

本市には、様々な企業が立地しています。市民の皆さんはどのような企業があり、そこでどのような製品が誕生し、またどのような人が働いているかご存じでしょうか。リレー形式で、市内の企業やものづくり・人づくりについて紹介しています。

市内企業のものづくり・人づくりを紹介！  
企業のちから

No.31 The company in Shirakawa

(有)ダイトー製作所

住所：大信増見字堂山80  
事業内容：ステンレス材、スチール材、アルミ・銅・真鍮・チタン等の非鉄金属の板金加工



高い技術で不可能を可能に。  
多様なニーズにこたえる板金加工工場



- 1 工場で作られた製品。左上はアルミ材で仕上げた足軽甲冑の下材。高い技術力の証です。
- 2 工場外観。自然豊かな環境に立地しています。
- 3 社員の皆さん。業務終了後には1日の仕事の進み具合や問題点を共有するためのミーティングを毎日開いています。
- 4 工場内には様々な加工用の機械が並んでいます。
- 5 アルミ材溶接作業の様子。
- 6 「お客様に満足してもらえることが何よりもうれしいです」と話す大戸さん。

「私たちの会社は、お客様の要望を受け、鉄やステンレス、アルミ材などを板金加工して製品をつくっています。創業以来積み上げてきた技術力を最大限に生かしたもののづくりに専念しています」と話す管理課長の

大戸忠浩さん。ダイトー製作所は、昭和63年に旧大信村で創業。ステンレス加工をメインに、スチール材やアルミ・銅・真鍮・チタンなど非鉄金属の板に、切断、穴開け、曲げ、絞り、溶接などの板金加工を施し、製品や部材に仕上がっています。製品は主に受注生産で、分野を問わず顧客の様々なニーズに柔軟に対応。他社では製作不可能とされた難解な製品づくりに成功した例も数多くあるなど、不可能を可能にする高い技術力を備えています。また、農繁期には、地元の人から農業機械部品の加工や溶接を頼まれるなど、地域にも親しまれ、頼りにされる存在です。

敷地面積は961㎡で社員は10人。若い社員にベテラン社員が指導・サポートを行い、培ってきた技術の継承に社内一丸となって取り組んでいます。

「例え製作が困難な場合でも、試行錯誤し、お客様の要望にはできる限りこたえたいと考えています。これからも技術力を高め、満足していただける製品づくりにチャレンジしていきます」と大戸さんは和やかに話してくれました。

エコ製品を選んで買おう  
白河市はチャレンジ25キャンペーンに参加しています。  
チャレンジ25

ふくしま destinations キャンペーン

ツーリズムガイド白河 推薦スポット⑥  
しらかわの贈り物



桜町の東端、棚倉・石川街道と鹿嶋道との三差路にある道しるべ「宗祇戻し」の碑。赤い前掛けのお地藏様と尾花（ススキ）が迎えてくれる。

解説

533年前の結城白川家の隆盛  
文明13年（1481）、室町時代を代表する連歌師・飯尾宗祇が連歌の会に参加しようと白河を訪れた際、通りかかった婦人に会のことを尋ねると、すでに終了したと知らされました。たわむれに婦人に質問すると和歌で返されたため、庶民でさえこれほどの和歌の心得があることに驚いた宗祇は、その場所から都に引き返したという伝説が残っています。この連歌の会は、鹿嶋神社の神前で花見を兼ねて、白河城主結城弾正少弼政朝（9代当主）が催したものです。



ツーリズムガイド白河会員 北住雅雄さん Kitazumi Masao

ツーリズムガイド白河では会員を募集しています。 ☎（公財）白河観光物産協会 ☎01147

「いいね！」を押して市の情報をチェック



https://www.facebook.com/city.shirakawa

Introduction of the cover

今月号の表紙

今月号の表紙は、夢フェスタでの「ご当地キャラ大パレード」の様子です。小峰通りを舞台に、100体を超えるキャラクターがそれぞれの持ち味を生かしながらパレードし、沿道で見守る多くの観客を楽しませていました。